伊那市地域おこし協力隊 活動紹介 令和6年度上半期(令和6年4~10月)

ミッション名 未来の教育コーディネーター

氏名

山本 風音

区分	活動内容	今後の対応
業務の概要	・学校教育を中心とした「森と学び」の推進、展開 ・各学校や庁内各課との連携体制の構築 ・「森と学びセンター」設置を見据えた、「焚き火の日」などの取り組み ・フィンランドとの教育交流・連携プロジェクト	・「森と学び」各教科や単元学習と結びついた野外プログラムの展開に向けた教員向け研修会の実施・「森と学びセンター」設置を見据え
これまでの 活動内容	・ミドリナ委員会との連携による月1回の「焚き火の日」、隔月開催の「学びと遊び」の実施(伊那西地区市民の森) ・老松場整備委員会の方々との連携による「東春近たき火の日」の開催(8月に初回開催、以降月1回実施)。近隣の東春近小総合学習での連携や、東春近保育園との連携(東春近地区)(写真①) ・「森と学び」にかかる今後の実施計画や、ビジョンの作成。50年の森林推進委員、新しいまちづくり協議会委員として「森と学び」に関する各課との連携構築。 ▼写真①	た、プログラム案の策定・実施、森や野外をフィールドにした学びの場作り、不登校の子どもやその家族などを対象にした居場所づくり(中間教室等との連携)、意見交換会やワークショップ等の実施、実施主体の組織化や連携体制の構築、生涯学習分野との連携・フィンランドとの教育連携の推進、アントレプレナーシップやシティズンシップ教育の連携・展開
70 #J/ 17 TT	 ・伊那小とフィンランド・ヘイナヴァーラ学校との 学校間オンライン交流の実施。英語学習との接続 や「森と学び」の推進に向けた話し合い。(写真 ②) ・ICTサマーキャンプでの焚き火プログラム実施(8 月)、中学校キャリアフェス実行委員会ファシリテーター(各月)、スウェーデンからのゲストアテンド(4月)森ジャズや森ジョイなどイベントでの野外体験実施 	・各学校や教員とのさらなる連携体制の構築 ・庁内各課との連携体制の強化 ・市の教育方針における「森と学び」 の位置付けや枠組みの明確化 ・実践を主にした野外で学ぶことの 効果や役割の明示、提示